



2023年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年4月27日

上場会社名 豊田通商株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 8015 URL <https://www.toyota-tsusho.com/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 貸谷 伊知郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 佐藤 力 TEL 052-584-5482
 定時株主総会開催予定日 2023年6月23日 配当支払開始予定日 2023年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	収益		営業活動に係る利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		当期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	9,848,560	22.7	388,753	32.2	427,126	29.4	314,741	26.6	284,155	27.9	399,813	16.2
2022年3月期	8,028,000	27.2	294,141	38.1	330,132	49.1	248,601	58.9	222,235	65.1	344,154	1.6

	基本的1株当たり当期利益	希薄化後1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率
	円 銭	円 銭	%	%
2023年3月期	807.58	—	15.6	6.8
2022年3月期	631.63	—	13.9	5.8

(参考) 持分法による投資損益 2023年3月期 37,205百万円 2022年3月期 20,686百万円

(注) 「基本的1株当たり当期利益」は、「親会社の所有者に帰属する当期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	6,377,064	2,068,529	1,914,327	30.0	5,440.54
2022年3月期	6,143,125	1,942,860	1,735,011	28.2	4,931.17

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	444,290	△139,918	△206,671	771,613
2022年3月期	50,137	△157,333	44,901	653,013

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	70.00	—	90.00	160.00	56,330	25.3	3.5
2023年3月期	—	96.00	—	106.00	202.00	71,120	25.0	3.9
2024年3月期 (予想)	—	102.00	—	102.00	204.00		25.6	

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	円 銭
通期	280,000	△1.5	795.76

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年3月期	354,056,516株	2022年3月期	354,056,516株
2023年3月期	2,192,845株	2022年3月期	2,210,755株
2023年3月期	351,859,681株	2022年3月期	351,844,565株

(参考) 個別業績の概要

2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	1,858,767	22.8	18,961	126.8	141,383	△17.8	108,701	△44.7
2022年3月期	1,514,045	△38.8	8,361	455.2	171,996	113.2	196,642	207.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	308.75	—
2022年3月期	558.55	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年3月期	2,889,877		921,011		31.8	2,615.93		
2022年3月期	2,679,390		894,342		33.4	2,540.30		

(参考) 自己資本 2023年3月期 921,011百万円 2022年3月期 894,342百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 当社は、2023年5月1日（月）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結財政状態計算書	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結持分変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①経営環境

当連結会計年度の世界経済を概観しますと、新型コロナウイルス感染拡大からの回復基調もウクライナ戦争長期化等に起因する粘着的なインフレが景気回復の重石となりました。また経済安全保障リスクの高まりや米国の銀行破綻に端を発した連鎖的な信用不安の拡大等、先行きの不透明感が強まりました。

米国経済は、堅調な個人消費と逼迫した労働市場を背景とした物価上昇により金融引き締め策が継続する中、信用不安の高まりから地方銀行の破綻が相次ぐ等、金融市場に不安が残りました。欧州経済は、ウクライナ戦争長期化等によるエネルギー価格の高騰を背景としたインフレが個人消費を抑制し、景気は減速基調となりました。また大手銀行の経営危機等もあり、金融不安が残りました。中国経済は、ゼロコロナ政策で景気が減速基調となっていました。年末のゼロコロナ政策解除以降、設備投資や個人消費が回復しました。一方、低調な不動産投資や高止まりする失業率等が懸念材料となりました。新興国はまだら模様の経済基調であり、経済活動再開や供給制約の緩和等に伴う外需主導の景気回復を享受する国々がある一方、一部の国々では資源価格高騰や政情不安等により景気は減速しました。

こうした中、わが国経済は、インバウンド需要や輸出の回復等外需が経済拡大に寄与した一方、輸入物価主導型のインフレによる国内個人消費の低迷が景気の下押し圧力となりました。また、長引く円安基調により1月の経常収支が過去最大の赤字を計上する等、貿易動向も先行き不安な情勢となりました。

②セグメント別の事業活動

(I) 金属

豊通リチウム株式会社が福島県楡葉町に建設を進めていた、国内初となる水酸化リチウムの製造工場が、2022年11月に竣工しました。電動車の普及加速やバッテリー性能の向上に伴い、これまで以上に需要が見込まれる水酸化リチウムを高品質かつ安定的に供給する事で、カーボンニュートラルに貢献するとともに、本事業を通じて地域経済の活性化や東日本大震災の被災地域の産業復興にも貢献していきます。

(II) グローバル部品・ロジスティクス

株式会社Resilireと協業し、同社が開発したサプライチェーンの可視化・リスク管理サービスと当社の物流に関するオンラインプラットフォーム「Streams (ストリームズ)」を組み合わせ、リスク対策に向けた一気通貫サービスの提供を、2022年11月から開始しました。DX推進を通じてお客様のサプライチェーンの強靱化及び事業継続計画強化に貢献していきます。

(III) 自動車

カンボジアにおいて、車両組立事業会社であるToyota Tsusho Manufacturing (Cambodia) Co., Ltd. を2022年8月に設立しました。本事業は、同年11月にカンボジア政府と当社が締結した「自動車産業の発展に向けた協業に関するMOU (覚書)」に基づく取り組みであり、同国の自動車産業と経済及び社会の発展に貢献していきます。

(IV) 機械・エネルギー・プラントプロジェクト

再生可能エネルギー事業の更なる拡大を目的に、東京電力ホールディングス株式会社が保有する株式会社ユーラスエナジーホールディングスの株式40%を取得し、2022年8月に完全子会社化しました。カーボンニュートラルへの取り組みを推進することで、脱炭素社会への移行に貢献していきます。

(V) 化学品・エレクトロニクス

ペットボトルの水平リサイクルを目的に、2022年10月に豊通ペトリサイクルシステムズ株式会社が滋賀県にて工場を本格稼働しました。また同月、Car to Carの水平リサイクル実現を目的に、当社が出資している株式会社プラニックが静岡県にて御前崎工場を本格稼働しました。両社のリサイクル事業を通じて、サーキュラーエコノミー (循環型経済) を推進していきます。

(VI) 食料・生活産業

地域の健康ニーズを充足し、安心して暮らしていただける社会の仕組みづくりを目的に、2023年1月に株式会社グッドライフデザインの株式49%を三菱商事株式会社から取得しました。グッドライフデザインが培ってきた地域におけるヘルスケアの基盤を礎に、より地域に密着した人生100年時代の新しい地域ヘルスケアモデルの構築を目指します。

(VII) アフリカ

アンゴラの保健省とヘルスケア分野に関して、またエネルギー・水省および交通省傘下の開発公社と再生可能エネルギーをはじめとするグリーンエコノミー分野に関するMOU (覚書) を、2023年3月に締結しました。同国が進める産業の多角化に寄与し、経済発展に貢献していきます。

③業績

(単位：億円)

	前連結会計年度 (2022年3月期)	当連結会計年度 (2023年3月期)	増減
収益	80,280	98,485	18,205
売上総利益	7,592	9,688	2,096
営業活動に係る利益	2,941	3,887	946
当期利益(親会社所有者帰属)	2,222	2,841	619
総資産	61,431	63,770	2,339

④当期の経営成績

当社グループの当連結会計年度の収益は、自動車販売の増加、金属等の市況及び欧州電力価格上昇により、前連結会計年度を1兆8,205億円(22.7%)上回る9兆8,485億円となりました。

利益につきましては、営業活動に係る利益は販売費及び一般管理費の増加の一方で、売上総利益の増加により、前連結会計年度を946億円(32.2%)上回る3,887億円となりました。当期利益(親会社の所有者に帰属)は前期一過性利益の影響があったものの営業活動に係る利益の増加に加え、持分法投資損益の増加等により、前連結会計年度を619億円(27.9%)上回る2,841億円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

(I) 金属

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、前期一過性利益の影響があったものの、市況上昇及び豪亜における自動車生産関連の取り扱い増加等により、前連結会計年度を37億円(5.0%)上回る766億円となりました。

(II) グローバル部品・ロジスティクス

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、北米、欧州及び豪亜における自動車部品の取り扱い増加等により、前連結会計年度を87億円(33.9%)上回る343億円となりました。

(III) 自動車

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、豪亜を中心とした海外自動車販売会社の取扱台数増加等により、前連結会計年度を172億円(60.4%)上回る457億円となりました。

(IV) 機械・エネルギー・プラントプロジェクト

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、前期一過性利益の影響及び当期電力事業における一過性損失があったものの、欧州電力価格の上昇等により、前連結会計年度を114億円(53.8%)上回る326億円となりました。

(V) 化学品・エレクトロニクス

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、エレクトロニクス事業の取り扱い増加及び化学品事業における市況の上昇等により、前連結会計年度を49億円(11.3%)上回る479億円となりました。

(VI) 食料・生活産業

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、南米食料事業における輸送費負担増加があるものの、国内生活産業事業の一過性利益等により、前連結会計年度を41億円(73.9%)上回る95億円となりました。

(VII) アフリカ

当期利益(親会社の所有者に帰属)については、自動車販売会社の取扱台数増加等により、前連結会計年度を103億円(39.8%)上回る363億円となりました。

(次期の見通し)

次期の業績の見通しにつきましては、当期利益(親会社の所有者に帰属)は2,800億円となる見込みです。

(2) 当期の財政状態の概況

資産につきましては、現金及び現金同等物で1,186億円、棚卸資産で663億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ2,339億円増加の6兆3,770億円となりました。また、資本につきましては、当期利益（親会社の所有者に帰属）等により利益剰余金が2,263億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,257億円増加の2兆685億円となりました。

その結果、親会社所有者帰属持分比率（自己資本比率）は30.0%、ネットDERは0.7倍となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動による増加、投資活動及び財務活動による減少等により7,716億円となり、前連結会計年度末より1,186億円の増加となりました。資金の増減額は前連結会計年度と比べて1,598億円の増加となっており、この主な増加または減少要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、営業活動による資金の増加は4,442億円となりました。これは税引前利益等によるものです。前連結会計年度比では3,941億円の収入増加となりましたが、これは主に運転資本が2,658億円減少したこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、投資活動による資金の減少は1,399億円となりました。これは有形固定資産の取得による支出等によるものです。前連結会計年度比では174億円の支出減少となりましたが、これは主に投資の売却等による収入が191億円増加したこと等によるものです。

以上の結果、当連結会計年度におけるフリー・キャッシュ・フローは3,043億円の資金の増加となりました。前連結会計年度比では4,115億円の増加となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、財務活動による資金の減少は2,066億円となりました。これは非支配株主からの子会社持分取得による支出等によるものです。前連結会計年度比では2,515億円の支出増加となりました。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の配当方針については、連結配当性向25%以上を基本方針とし、安定的な配当の継続並びに1株当たりの配当の増額に努めていくこととしております。

当期末の配当金については、1株につき106円、中間配当金（1株につき96円）と合わせ、年間では202円（前期比42円増）を予定しております。

内部留保については、将来にわたる株主利益を確保するため、企業体質の一層の充実、強化並びに今後の事業展開のための投資に充ちたいと考えております。

なお、当社は将来の機動的な利益配分にも対応できるよう「会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことができる。」旨を定款に定めておりますが、当面は従来どおり、年2回の配当を継続したいと考えております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

豊田通商グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、国際会計基準（IFRS）を任意適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	653,013	771,613
営業債権及びその他の債権	1,797,084	1,730,426
その他の金融資産	154,700	125,913
棚卸資産	1,161,022	1,227,393
その他の流動資産	188,289	213,408
小計	3,954,111	4,068,756
売却目的で保有する資産	4,276	—
流動資産合計	3,958,387	4,068,756
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	273,993	299,378
その他の投資	622,537	623,951
営業債権及びその他の債権	40,195	42,598
その他の金融資産	37,213	49,625
有形固定資産	941,880	1,004,064
無形資産	182,155	184,001
投資不動産	18,854	17,303
繰延税金資産	27,073	36,835
その他の非流動資産	40,833	50,549
非流動資産合計	2,184,737	2,308,308
資産合計	6,143,125	6,377,064

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債及び資本の部		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,704,376	1,636,877
社債及び借入金	740,936	746,668
その他の金融負債	69,504	24,146
未払法人税等	31,551	49,129
引当金	6,831	8,080
その他の流動負債	173,082	211,873
流動負債合計	2,726,283	2,676,775
非流動負債		
社債及び借入金	1,115,728	1,275,032
営業債務及びその他の債務	86,088	97,642
その他の金融負債	16,784	8,214
退職給付に係る負債	44,361	46,152
引当金	46,810	57,586
繰延税金負債	113,279	121,068
その他の非流動負債	50,928	26,061
非流動負債合計	1,473,981	1,631,759
負債合計	4,200,265	4,308,535
資本		
資本金	64,936	64,936
資本剰余金	156,047	43,812
自己株式	△3,769	△3,750
その他の資本の構成要素	217,444	282,714
利益剰余金	1,300,352	1,526,615
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,735,011	1,914,327
非支配持分	207,848	154,201
資本合計	1,942,860	2,068,529
負債及び資本合計	6,143,125	6,377,064

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
収益		
商品販売に係る収益	7,875,272	9,658,202
サービス及びその他の販売に係る収益	152,728	190,358
収益合計	8,028,000	9,848,560
原価	△7,268,763	△8,879,714
売上総利益	759,237	968,846
販売費及び一般管理費	△450,294	△532,724
その他の収益・費用		
固定資産処分損益	662	674
固定資産減損損失	△6,398	△15,932
その他	△9,064	△32,111
その他の収益・費用合計	△14,801	△47,368
営業活動に係る利益	294,141	388,753
金融収益及び金融費用		
受取利息	8,998	22,866
支払利息	△26,650	△46,930
受取配当金	19,041	25,365
その他	13,913	△134
金融収益及び金融費用合計	15,303	1,166
持分法による投資損益	20,686	37,205
税引前利益	330,132	427,126
法人所得税費用	△81,531	△112,385
当期利益	248,601	314,741
当期利益の帰属：		
親会社の所有者	222,235	284,155
非支配持分	26,365	30,585
1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり当期利益(円)	631.63	807.58
希薄化後1株当たり当期利益(円)	—	—

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期利益	248,601	314,741
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	6,402	1,550
FVTOCIの金融資産	△15,903	1,801
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△313	△1,946
純損益に振替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	6,765	15,933
在外営業活動体の換算差額	88,426	55,528
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	10,175	12,203
税引後その他の包括利益	95,553	85,071
当期包括利益	344,154	399,813
当期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	304,647	355,478
非支配持分	39,506	44,334

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分								
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素					合計
				確定給付制度の再測定	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額		
当期首残高	64,936	147,128	△3,760	—	291,447	△3,283	△152,137	136,026	
当期利益									
その他の包括利益									
確定給付制度の再測定				6,597				6,597	
FVTOCIの金融資産					△16,502			△16,502	
キャッシュ・フロー・ヘッジ						5,368		5,368	
在外営業活動体の換算差額							86,947	86,947	
当期包括利益	—	—	—	6,597	△16,502	5,368	86,947	82,411	
配当金									
自己株式の取得及び処分等		52	△9						
非支配持分の取得及び処分		8,867							
利益剰余金への振替				△6,597	5,603			△994	
その他									
所有者との取引額合計	—	8,919	△9	△6,597	5,603	—	—	△994	
当期末残高	64,936	156,047	△3,769	—	280,549	2,084	△65,190	217,444	

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
当期首残高	1,125,326	1,469,657	188,358	1,658,015
当期利益	222,235	222,235	26,365	248,601
その他の包括利益				
確定給付制度の再測定		6,597	29	6,627
FVTOCIの金融資産		△16,502	60	△16,441
キャッシュ・フロー・ヘッジ		5,368	2,560	7,929
在外営業活動体の換算差額		86,947	10,490	97,438
当期包括利益	222,235	304,647	39,506	344,154
配当金	△46,471	△46,471	△14,348	△60,820
自己株式の取得及び処分等		43		43
非支配持分の取得及び処分		8,867	△7,634	1,232
利益剰余金への振替	994	—		—
その他	△1,732	△1,732	1,966	234
所有者との取引額合計	△47,209	△39,293	△20,016	△59,310
当期末残高	1,300,352	1,735,011	207,848	1,942,860

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計
				確定給付制度の再測定	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	
当期首残高	64,936	156,047	△3,769	—	280,549	2,084	△65,190	217,444
当期利益								
その他の包括利益								
確定給付制度の再測定				1,407				1,407
FVTOCIの金融資産					287			287
キャッシュ・フロー・ヘッジ						15,051		15,051
在外営業活動体の換算差額							54,576	54,576
当期包括利益	—	—	—	1,407	287	15,051	54,576	71,322
配当金								
自己株式の取得及び処分等		55	18					
非支配持分の取得及び処分		△112,290						
利益剰余金への振替				△1,407	△4,645			△6,052
その他								
所有者との取引額合計	—	△112,235	18	△1,407	△4,645	—	—	△6,052
当期末残高	64,936	43,812	△3,750	—	276,191	17,135	△10,613	282,714

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
当期首残高	1,300,352	1,735,011	207,848	1,942,860
当期利益	284,155	284,155	30,585	314,741
その他の包括利益				
確定給付制度の再測定		1,407	101	1,508
FVTOCIの金融資産		287	△389	△102
キャッシュ・フロー・ヘッジ		15,051	3,889	18,940
在外営業活動体の換算差額		54,576	10,148	64,725
当期包括利益	284,155	355,478	44,334	399,813
配当金	△65,485	△65,485	△20,831	△86,316
自己株式の取得及び処分等		73		73
非支配持分の取得及び処分		△112,290	△76,854	△189,144
利益剰余金への振替	6,052	—		—
その他	1,539	1,539	△295	1,243
所有者との取引額合計	△57,893	△176,162	△97,981	△274,143
当期末残高	1,526,615	1,914,327	154,201	2,068,529

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	330,132	427,126
減価償却費及び償却費	110,885	128,984
固定資産減損損失	6,398	15,932
金融収益及び金融費用	△15,303	△1,166
持分法による投資損益 (△は益)	△20,686	△37,205
固定資産処分損益 (△は益)	△662	△674
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△318,338	128,925
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△260,900	△3,854
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	306,743	△131,732
その他	△5,717	△1,208
小計	132,551	525,126
利息の受取額	8,425	21,886
配当金の受取額	37,240	57,840
利息の支払額	△26,246	△45,331
法人所得税の支払額	△101,832	△115,230
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,137	444,290
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	14,113	8,650
有形固定資産の取得による支出	△135,769	△160,980
有形固定資産の売却による収入	10,350	17,171
無形資産の取得による支出	△31,517	△19,865
無形資産の売却による収入	219	97
投資不動産の取得による支出	△477	△104
投資の取得による支出	△29,200	△21,099
投資の売却等による収入	5,157	24,244
子会社の取得による収支 (△は支出)	△633	△4,562
子会社の売却による収支 (△は支出)	370	7,035
貸付けによる支出	△5,976	△9,061
貸付金の回収による収入	4,896	9,460
補助金による収入	9,705	12,056
その他	1,427	△2,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157,333	△139,918

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	94,336	△11,032
長期借入れによる収入	168,558	262,783
長期借入金の返済による支出	△108,745	△167,057
社債の発行による収入	10,000	15,000
社債の償還による支出	△30,000	—
自己株式の取得による支出	△31	△20
配当金の支払額	△46,471	△65,485
非支配持分株主への配当金の支払額	△14,348	△20,831
非支配持分株主からの払込みによる収入	1,012	1,137
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	△2,405	△190,576
非支配持分株主への子会社持分売却による収入	1,426	156
その他	△28,430	△30,745
財務活動によるキャッシュ・フロー	44,901	△206,671
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△62,294	97,699
現金及び現金同等物の期首残高	677,478	653,013
現金及び現金同等物に係る換算差額	37,829	20,899
現金及び現金同等物の期末残高	653,013	771,613

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	2,101,644	922,677	685,596	689,864	1,898,098	591,155
セグメント間収益	2,993	31,078	1,337	3,400	4,717	618
計	2,104,637	953,756	686,933	693,264	1,902,815	591,773
売上総利益	133,113	81,431	96,569	72,637	133,853	47,212
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	72,982	25,621	28,539	21,201	43,061	5,488
セグメント資産	1,431,850	564,452	346,328	936,359	864,287	518,121
その他の項目						
(1) 持分法で会計処理され ている投資	26,737	39,228	28,531	71,887	73,727	28,003
(2) 持分法による投資損益	2,489	1,269	3,226	10,117	7,086	△2,623
(3) 減価償却費及び償却費	13,022	8,615	10,577	23,949	5,361	6,308
(4) 固定資産減損損失	1,709	24	—	3,370	739	4
(5) 資本的支出	18,520	11,495	16,441	82,579	9,233	5,755
(6) 法人所得税費用	21,642	9,445	9,535	△1,956	16,497	3,298

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	1,133,256	8,022,293	5,706	—	8,028,000
セグメント間収益	117	44,262	3,463	△47,726	—
計	1,133,374	8,066,556	9,170	△47,726	8,028,000
売上総利益	198,496	763,315	△505	△3,572	759,237
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	26,010	222,904	△640	△28	222,235
セグメント資産	713,531	5,374,931	1,115,229	△347,034	6,143,125
その他の項目					
(1) 持分法で会計処理され ている投資	5,535	273,650	343	—	273,993
(2) 持分法による投資損益	△898	20,667	18	0	20,686
(3) 減価償却費及び償却費	28,408	96,243	14,642	—	110,885
(4) 固定資産減損損失	—	5,848	550	—	6,398
(5) 資本的支出	28,537	172,564	13,891	—	186,455
(6) 法人所得税費用	15,670	74,133	7,410	△12	81,531

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。
4. アフリカセグメントにおける外部収益は主として自動車事業(車両や産業機械の流通・販売等)、次いでヘルスケア事業(医薬品の製造及び卸売等)における顧客との契約から生じる収益で構成されています。アフリカセグメントの各製品・サービスは、他の報告セグメントに含まれる同様の製品・ビジネスから独立して経営管理されております。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	2,743,805	1,159,939	826,750	824,633	2,103,856	809,192
セグメント間収益	4,515	31,250	6,602	4,717	6,474	696
計	2,748,320	1,191,189	833,353	829,350	2,110,331	809,889
売上総利益	157,282	110,767	136,752	102,636	164,018	47,425
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	76,619	34,320	45,764	32,612	47,936	9,548
セグメント資産	1,393,401	590,966	405,091	1,006,750	879,024	397,228
その他の項目						
(1) 持分法で会計処理され ている投資	38,997	37,583	34,178	84,713	75,772	21,840
(2) 持分法による投資損益	11,995	△182	3,973	17,127	2,818	4,837
(3) 減価償却費及び償却費	14,845	10,833	12,162	27,647	6,774	6,762
(4) 固定資産減損損失	822	—	4	9,081	256	—
(5) 資本的支出	20,473	16,343	20,707	68,549	9,469	4,133
(6) 法人所得税費用	24,903	12,808	15,857	6,143	16,746	3,837

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	1,373,241	9,841,419	7,140	—	9,848,560
セグメント間収益	76	54,334	3,418	△57,752	—
計	1,373,317	9,895,753	10,559	△57,752	9,848,560
売上総利益	254,892	973,777	△555	△4,375	968,846
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	36,371	283,172	968	15	284,155
セグメント資産	880,200	5,552,662	1,189,386	△364,985	6,377,064
その他の項目					
(1) 持分法で会計処理され ている投資	5,927	299,013	364	—	299,378
(2) 持分法による投資損益	△3,335	37,234	△10	△18	37,205
(3) 減価償却費及び償却費	34,590	113,616	15,367	—	128,984
(4) 固定資産減損損失	5,766	15,931	1	—	15,932
(5) 資本的支出	56,941	196,619	25,796	—	222,416
(6) 法人所得税費用	21,375	101,673	10,696	15	112,385

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。
4. アフリカセグメントにおける外部収益は主として自動車事業(車両や産業機械の流通・販売等)、次いでヘルスケア事業(医薬品の製造及び卸売等)における顧客との契約から生じる収益で構成されています。アフリカセグメントの各製品・サービスは、他の報告セグメントに含まれる同様の製品・ビジネスから独立して経営管理されております。

(1株当たり利益)

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、希薄化後1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期利益(親会社の所有者に帰属) (百万円)	222,235	284,155
基本的加重平均普通株式数(千株)	351,844	351,859
基本的1株当たり当期利益 (親会社の所有者に帰属) (円)	631.63	807.58

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2023年3月期連結決算概要〔IFRS〕

2023年4月27日

豊田通商株式会社
(単位: 億円)

(参考)	四半期推移	1Q	2Q	3Q	4Q
	売上総利益	2,390	2,443	2,519	2,334
	営業活動に係る利益	1,023	1,056	1,082	725
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	748	764	841	487

連結経営成績	前期	当期	前期比	
			増減額	増減率
収益	80,280	98,485	+18,205	+22.7%
売上総利益	7,592	9,688	+2,096	+27.6%
販売費及び一般管理費	▲ 4,502	▲ 5,327	▲ 825	—
その他の収益・費用	▲ 148	▲ 473	▲ 325	—
営業活動に係る利益	2,941	3,887	+946	+32.2%
利息収支	▲ 176	▲ 240	▲ 64	—
受取配当金	190	253	+63	—
その他の金融収益・費用	139	▲ 1	▲ 140	—
持分法による投資損益	206	372	+166	—
税引前利益	3,301	4,271	+970	+29.4%
法人所得税費用	▲ 815	▲ 1,123	▲ 308	—
当期利益	2,486	3,147	+661	+26.6%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	2,222	2,841	+619	+27.9%
当期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	3,046	3,554	+508	+16.7%

主な増減要因
【売上総利益】+2,096億円 自動車販売の増加、金属等の市況及び欧州電力価格上昇により増益
【営業活動に係る利益】+946億円 販売費及び一般管理費の増加の一方で、売上総利益の増加により増益
【親会社所有者帰属当期利益】+619億円 前期一過性利益の影響があったものの営業活動に係る利益の増加に加え、持分法投資損益の増加等により増益

連結財政状態	前期末	当期末	前期末比	
			増減額	増減率
資産合計	61,431	63,770	+2,339	+3.8%
(流動資産)	39,583	40,687	+1,104	+2.8%
(非流動資産)	21,847	23,083	+1,236	+5.7%
資本合計	19,428	20,685	+1,257	+6.5%
有利子負債(NET)	12,382	12,983	+601	+4.8%
D E R (NET)	0.7	0.7	▲ 0.0	—

主な増減要因
【流動資産】+1,104億円 ・現金及び現金同等物 +1,186億円 ・棚卸資産 +663億円 ・営業債権及びその他の債権 ▲666億円
【非流動資産】+1,236億円 ・有形固定資産 +622億円 ・持分法で会計処理されている投資 +254億円
【資本合計】+1,257億円 ・利益剰余金 +2,263億円 ・在外営業活動体の換算差額 +545億円 ・資本剰余金 ▲1,122億円 ・非支配持分 ▲536億円

連結キャッシュ・フロー	前期	当期	前期比
営業CF	501	4,442	+3,941
投資CF	▲ 1,573	▲ 1,399	+174
差引:フリーCF	▲ 1,072	3,043	+4,115
財務CF	449	▲ 2,066	▲ 2,515

当期の主な要因
【営業CF】 税引前利益による
【投資CF】 有形固定資産の取得による支出
【財務CF】 非支配株主からの子会社持分取得による支出

本部別	前期	当期	前期比	
			増減額	増減率
金属	1,331	1,572	+241	+18.2%
グローバル部品・ロジスティクス	814	1,107	+293	+36.0%
自動車	965	1,367	+402	+41.6%
機械・エネルギー・プラントプロジェクト	726	1,026	+300	+41.3%
化学品・エレクトロニクス	1,338	1,640	+302	+22.5%
食料・生活産業	472	474	+2	+0.5%
アフリカ	1,984	2,548	+564	+28.4%
合計	7,592	9,688	+2,096	+27.6%

当期利益(親会社帰属)の主な増減要因
前期一過性利益の影響があったものの、市況上昇及び豪亜における自動車生産関連の取り扱い増加等により増益
北米、欧州及び豪亜における自動車部品の取り扱い増加等により増益
豪亜を中心とした海外自動車販売会社の取扱台数増加等により増益
前期一過性利益の影響及び当期電力事業における一過性損失があったものの、欧州電力価格の上昇等により増益
エレクトロニクス事業の取り扱い増加及び化学品事業における市況の上昇等により増益
南米食料事業における輸送費負担増加があるものの、国内生活産業事業の一過性利益等により増益
自動車販売会社の取扱台数増加等により増益

連結業績予想	当期実績	来期予想	実績比		
			増減額	増減率	
本部別	金属	1,572	1,400	▲ 172	▲ 11.0%
	グローバル部品・ロジスティクス	766	600	▲ 166	▲ 21.7%
	*モビリティ	1,107	1,100	▲ 7	▲ 0.7%
	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	343	370	+27	+7.8%
	化学品・エレクトロニクス	1,367	1,320	▲ 47	▲ 3.5%
	食料・生活産業	457	440	▲ 17	▲ 3.9%
	アフリカ	1,026	950	▲ 76	▲ 7.4%
		326	300	▲ 26	▲ 8.0%
		1,640	1,660	+20	+1.2%
		479	520	+41	+8.5%
全社	売上総利益	9,688	9,500	▲ 188	▲ 1.9%
	営業活動に係る利益	3,887	4,000	+113	+2.9%
	税引前利益	4,271	4,200	▲ 71	▲ 1.7%
	当期利益	3,147	3,050	▲ 97	▲ 3.1%
	親会社の所有者に帰属する当期利益	2,841	2,800	▲ 41	▲ 1.5%

1株当たり配当金	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
中間	70円	96円	102円 (予想)
年間	160円	202円 (予想)	204円 (予想)
配当性向(連結)	25.3%	25.0% (予想)	25.6% (予想)

前提となる為替レート	当期実績	来期予想
円/米ドル	135	125
円/ユーロ	141	135

主要指標推移	前期	当期	
為替	円/米ドル 平均	112	135
	円/米ドル 期末	122	134
	円/ユーロ 平均	131	141
	円/ユーロ 期末	137	146
金利	円TIBOR3M平均	0.06%	0.07%
	米ドルLIBOR3M平均	0.24%	3.50%
トハイ原油(米ドル/bbl)	78	90	
シコゴーン(セント/Bushel)	614	691	

*自動車本部は2023年4月1日付でモビリティ本部に名称変更しております。